

脳神経と頭蓋骨の出入孔

ここはかなりマニアックです、テストとかで出題されることはあまりないと思います。

名前	骨	通過する構造	備考
<u>舌下神経管</u>	後頭骨	<u>舌下神経 (XII)</u> 後頭顆動・静脈	
<u>視神経管</u>	前蝶形骨	<u>視神経 (II)</u>	
<u>眼窩裂</u>	前蝶形骨	<u>眼神経 (三叉、第V神経の V1)</u> <u>動眼神経 (III)</u> <u>滑車神経 (IV)</u> <u>外転神経 (VI)</u>	ウシにはない
<u>正円孔</u>	前蝶形骨	<u>上顎神経 (三叉、第V神経の V2)</u>	
<u>前翼孔</u>	底蝶形骨	顎動脈	犬では <u>上顎神経 (第V神経の V2)</u> も通る
<u>破裂孔</u>	後頭骨底部 側頭骨 底蝶形骨	内頸動脈 中硬膜動脈 <u>下顎神経 (三叉、第V神経の V3)</u>	ウマとブタに存在
<u>卵円孔</u>	底蝶形骨	<u>下顎神経 (三叉、第V神経の V3)</u>	
<u>頸静脈孔</u>	側頭骨 後頭骨底部	<u>舌咽神経 (IX)</u> <u>迷走神経 (X)</u> <u>副神経 (XI)</u> 犬では <u>内頸動脈</u> 脈が通る	静脈孔に動脈通ってるけど合ってる
<u>茎乳突孔</u>	側頭骨岩様部 側頭骨鼓室部	<u>顔面神経 (VII)</u>	

穿刺法

大槽穿刺法で脳脊髄液 を採取するときは、外後頭隆起と左右の環椎 翼で形成される三角形の重心を目印としてスパイナル針(20-23G)を挿入する。

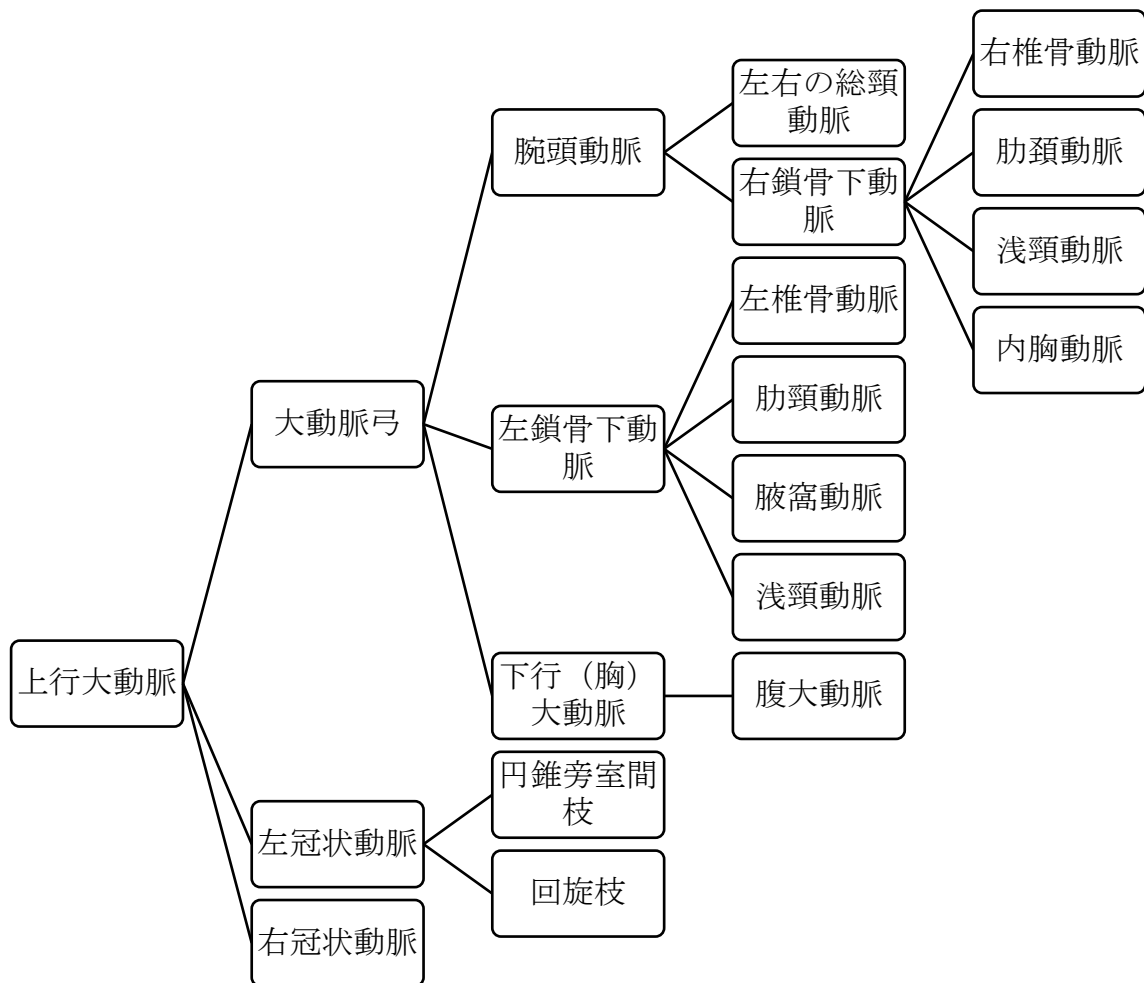
腰椎穿刺によって髄液を採取する場合、犬では第6腰椎部、つまり第5腰椎と、第6腰椎の間、ネコでは第7腰椎部、つまり第6腰椎と第7腰椎の間に針を挿入する。

ウシではくも膜下腔から髄液を採取する場合、腰仙椎弓間隙 (第6腰椎と仙椎の間)に針を挿入する。

また、硬膜外麻酔を行う場合は、尾椎間間隙 (第1尾椎と第2尾椎の間)か、腰椎椎弓間隙 (第1腰椎と第2腰椎の間)に穿刺する。

犬で、骨髄液を採取する場合、環椎後頭間隙 で採取する。

大動脈弓の分枝



イヌにおいて、大動脈弓からの分枝である腕頭動脈は左総頸動脈を出し、右総頸動脈、右鎖骨下動脈として終わる。左鎖骨下動脈は腕頭動脈の位置より後ろで大動脈弓から始まり、**4**つの動脈に分枝する。